

## 令和4(2022)年度 資源評価調査状況報告書(新規拡大種)

ブロック：西海ブロック

メジナ

海域	日本海西部・東シナ海	参加機関	水産研究・教育機構 水産資源研究所 底魚資源部、山口県水産研究センター、福岡県水産海洋技術センター、佐賀県玄海水産振興センター、長崎県総合水産試験場、熊本県水産研究センター
----	------------	------	--

### (1) 調査の概要

- ・水産資源研および山口県は文献情報の収集、精密測定を実施し、耳石薄片標本の作成を開始
- ・各県は県内調査市場の漁獲データを収集
- ・福岡県は市場調査を実施

### (2) データ収集状況

- ・山口県では2010～2021年の漁獲量を収集した
- ・福岡県では2011～2021年の漁獲量を収集した
- ・佐賀県では2007～2021年の漁獲量を収集した
- ・長崎県では2010～2021年の漁獲量を収集した
- ・熊本県では2012～2021年の漁獲量を収集した
- ・水産資源研および山口県はそれぞれ331個体、737個体の精密測定を実施し、耳石薄片標本の作成を開始した
- ・福岡県は市場で体長測定を実施した

### (3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊：文献から情報収集済み
- (2) 年齢・成長：文献から情報収集済み
- (3) 成熟・産卵：文献から情報収集済み
- (4) 被捕食関係：文献から情報収集済み

### (4) 備考

- ・漁業種類別漁獲量、CPUE等の資源量指標値、近年の年齢・成長、成熟・産卵、性比等の資源生物学的特性、クロメジナの混入率を把握する必要がある
- ・資源評価調査報告書は令和5年度に作成予定